





令和3年6月25日

「北海道開発のあゆみ」特設ホームページの開設 「撮ってもいいね!北海道 動画コンテスト」の実施

~ 北海道開発局は令和3年7月に開局70年を迎えます ~

北海道開発局は開局70年を迎えるに当たり、北海道開発のあゆみ、そして、暮らしと産業を 支えるインフラに込められた知恵や地域への想いを身近なものとして知っていただき、北海道へ の愛着や地域づくりへの関心を深めていただくため、以下の取組を行います。

1 「北海道開発のあゆみ」特設ホームページの開設 (6月30日)

北海道開発局が70年にわたり実施してきた治水、道路、港湾、空港、農業農村整備、水産基盤整備などの施策や事業、インフラ整備にかける土木技術者の熱意など様々なエピソードをまとめた特設ホームページを、当局ホームページ内に開設します。(別紙1)



イメージ画像

- 〇 特設ホームページの構成
 - ・ 北海道開発局70年史 … これまで実施してきた施策・事業を詳しく紹介。
 - ・ 北海道開発のあゆみ … 開拓時代を含め、北海道開発事業や最新の取組からエピソー ドをピックアップして分かりやすく紹介。電子書籍版も作成。

URL https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/kouhou/70th.html (6月30日公開)

2 「撮ってもいいね!北海道 動画コンテスト」の開催(7月1日~募集開始)

北海道の魅力や、それを支える「インフラのちから」を伝える動画コンテストを実施します。 コンテストへの応募や受賞作品の発信を通じて、子どもから大人まで、たくさんの人が北海道の素晴らしさを再発見し、未来を考えるきっかけになることを期待しています。 (別紙2)

〇 実施日程 作品募集(令和3年7月~令和4年1月)、表彰式(令和4年3月)

〇 主 催 「撮ってもいいね!北海道 動画コンテスト」実行委員会 (NPO 法人ほっかいどう学推進フォーラム、北海道開発局 ほか)



○ 審 査 員 森崎博之氏(俳優・タレント)、伊藤隆介氏(北海道教育大学教授)そら氏(絵本作家)、梅岡宏氏(NHK札幌拠点放送局長)新保元康氏(NPO法人ほっかいどう学推進フォーラム理事長)、北海道開発局長

「撮ってもいいね!北海道 動画コンテスト」WEBサイト

URL https://www.tottemo-hokkaido.jp (6月30日公開)

※ 応募動画を撮影する際は、新型コロナウイルス感染症対策に十分配慮願います。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話 (代表) 011-709-2311 (内線 5285)

開発監理部 広報室 補 佐 佐野 亙 開発監理部 広報室 開発事務専門官 佐藤 広樹

北海道開発局ホームページ https://www.hkd.mlit.go.jp/



「北海道開発のあゆみ」 特設ホームページ

「北海道開発のあゆみ」

明治期からの北海道開発 の歴史や、最新の取組をエ ピソードとして分かりやすく紹

北海道開発のあゆみ

令和3年7月、北海道開発局は開局から70年を迎えます。戦後復興の要として北海道の開発が国家的課題としてクローズアップされて以来、 多くの人たちがその時代の課題と立ち向かいながら、まちを削り、産業を興し、豊かな暮らしを築いてきました。北海道開発局は、そうした人 の営みと経済産業を支えるさまざまなインフラを整備してきました。 開発局の70年のあゆみは、常に北海道とともにありました。

明治から大正にかけての開局前の時代を含めて、北海道の発展を支えてきた開発の歴史の中には、さまざまなエピソードがあります。こち らでは、これらのエピソードや未来に向けての取組について、分かりやすく紹介しています。

明治期から大正期 - 近代北海道の始まり 第1章 戦前・戦後の北海道 - フロンティアの大地

- 開発庁・開発局が発足

第3章 昭和から平成へ 一時代の要請に応えて

-世界の「北海道」への飛躍











トップページ(中段下)

「北海道開発局70年史」

北海道開発局がこれまで 実施してきた施策・事業につ いて、資料を交えて詳しく専 門的に紹介

北海道開発局70年史

第1章 北海道総合開発行政のあゆみ

明治期の開拓史設置により国の施策とし て本格的にスタートした北海道の開発の 経緯や、戦後、北海道開発法に基づき整備 された開発体制や国が策定してきた北海 道総合開発計画の変遷などについて紹介



第2章 開発事業の推進)

北海道の資源と特徴を活かして、その 時々の時代の潮流に対応しながら国の課 顕解決に貢献するとともに、北海道の活 力ある発展を支えるための北海道開発事 業の沿革、概要などについて紹介しま



第3章 北海道総合開発を支えた技術のあゆみ

しい気象や広範囲に分布する軟弱な泥炭 地などの克服の歴史とも言えます。時代 の要請に応え、次世代に引き継ぐ良質な インフラを整備する上で礎となった技術 の背景、特徴などについて紹介します。



第4章 資料》

- 北海道開発行政のしくみ
- 北海道開発事業年表
- 北海道開発技術年表 北海道開発予算の推移

C) < 8-9 / 62 > Q

トップページ(下段)

「北海道開発のあゆみ」 (電子書籍)

北海道開発のあゆみをダ ウンロードできるよう、電子 書籍として掲載

北海道開発のあゆみ(電子書籍)

序章 2 「Boys be ambitious!」 - クラーク修士が強したもの

これが表別目的に投稿 と当のチャレンジを練りそしており声句 比例が代表する当事として、今日新述の描 さを持つ(December (株職業務務を内に関
を対すっしたりと発達、そしております)
を対すて大学である。 では、1年のでは、

2

8 ± -



明さ22118861年15年第一人 朴原三学校 工学部材別、28億の結合でが日より、 北京省市技術を集等し、対策と自改立として、北京省の可会には特殊制に大きなの場合。

対します。 1世紀を超えて残るり機力地に接続 さっかでも有名なのは小幅性の北京を集

新した。

「おかに発見で確かが確かがある」と

がある。

あないる概念を表した。

ののクリートの発生が大力を含む。

がある。

ののクリートの発生が大力を含む。

がある。

がある。

がある。

ののののでは、

のののでは、

のののでは、

のののでは、

のののでは、

のののでは、

のののでは、

のののでは、

のののでは、

のののでは、

ののでは、

のののでは、

のののでは、

ののでは、

のでは、

のでは

「北海道開発のあゆみ」 特設ホームページ(全体イメージ)



北海道開発のあゆみ

令和3年7月、北海道開発局は開局から70年を迎えます。戦後復興の要として北海道の開発が国家的課題としてクローズアップされて以来、 多くの人たちがその時代の課題と立ち向かいながら、まちを創り、産業を興し、豊かな暮らしを築いてきました。北海道開発局は、そうした人 の営みと経済産業を支えるさまざまなインフラを整備してきました。開発局の70年のあゆみは、常に北海道とともにありました。

明治から大正にかけての開局前の時代を含めて、北海道の発展を支えてきた開発の歴史の中には、さまざまなエピソードがあります。こちらでは、これらのエピソードや未来に向けての取組について、分かりやすく紹介しています。

序章 明治期から大正期 -近代北海道の始まり 第1章 戦前・戦後の北海道 -フロンティアの大地 第2章 北海道開発体制の確立 -開発庁・開発局が発足 第3章 昭和から平成へ -時代の要請に応えて 第4章 未来へ -世界の「北海道」への飛躍











北海道開発局70年史

第1章 北海道総合開発行政のあゆみ

明治期の開拓史設置により国の施策とし て本格的にスタートした北海道の開発の 経緯や、戦後、北海道開発法に基づき整備 された開発体制や国が策定してきた北海 道総合開発計画の変遷などについて紹介 します。



第3章 北海道総合開発を支えた技術のあゆみ

北海道の総合的な開発は、積雪寒冷の厳 しい気象や広範囲に分布する軟弱な泥炭 地などの克服の歴史とも言えます。時代 の要請に応え、次世代に引き継ぐ良質な インフラを整備する上で礎となった技術 の背景、特徴などについて紹介します。



第2章 開発事業の推進

北海道の資源と特徴を活かして、その 時々の時代の潮流に対応しながら国の課 題解決に貢献するとともに、北海道の活 力ある発展を支えるための北海道開発事 業の沿革、概要などについて紹介しま す。



第4章 資料

- 北海道開発行政のしくみ
- 北海道開発事業年表
- 北海道開発技術年表
- 北海道開発予算の推移

北海道開発のあゆみ(電子書籍)

「北海道開発のあゆみ」 エピソード一覧	
No 章	タイトル
序章	【明治期から大正期一近代北海道の始まり】
1	▽近代北海道の始まりー開拓使設置し農地開拓など推進
2	▽「Boys, be ambitious!」ークラーク博士が残したもの
3	▽時代を超えて息づく土木工学への熱意ー廣井勇と岡崎文吉
4	▽現代に明治の息吹を伝えるー北海道庁赤れんが庁舎
5	▽道内屈指の稲作地帯を支えて一北海幹線用水路
6	▽群来(くき)はいずこへー江戸時代から北海道の代名詞:ニシン
7	▽開拓期の人流・物流を支え続けてー札幌本道と札樽国道
第1章	戦前・戦後の北海道ーフロンティアの大地
1	▽北海道初の本格的治水事業ー生振捷水路がつなぐ北海道の未来
2	▽人々を魅了し続けて一北海道三大名橋
3	▽十勝平野を実りの大地に一十勝川治水の祖・斎藤静脩の偉業
4	▽難工事を克服し地域をつなぐー黄金道路開通
5	▽樺太・サハリン交流のシンボルー稚内港北防波堤ドーム
6	▽日本最初の国際貿易港ー函館港の変遷と進化
第2章	北海道開発体制の確立-開発庁・開発局が発足
1	▽フロンティアの大地を拓く一北海道開発庁発足
2	▽北海道開発の羅針盤・北海道総合開発計画ー産業振興から「世界の北海道」へ
3	▽インフラ整備の中心基地ー北海道開発局と開発建設部が発足
4	▽積雪寒冷地の土木技術を支えて一寒地土木研究所と建設機械工作所
5	▽開発計画を着実に推進ー北海道の特殊性に配慮した「北海道特例」
第3章	昭和から平成へ一時代の要請に応えて
1	▽北海道を豊穣の大地に一泥炭を克服した篠津地域泥炭地開発
2	▽酪農王国・北海道の始まりー根釧パイロットファーム
3	▽砂丘と原野に挑み国際貿易港に飛躍―苫小牧港建設の偉業
4	▽世界に向けて錨を上げよー石狩湾新港、発展と進化の軌跡
5	▽国道36号「弾丸道路」完成秘話-道路史上の金字塔として今も高い評価
6	▽国際舞台を支えたエンジニアたちー冬季オリンピック札幌大会
7	▽全道に広がる道路ネットワーク網ー札幌新道、旭川新道、室蘭新道
8	▽昭和の土木技術の結晶ー豊平峡ダム、浮島トンネル
9	▽子供たちの笑顔と歓声ー道内唯一の国営公園・滝野すずらん丘陵公園
10	▽世界へ羽ばたく北のゲートウェイー新千歳空港
11	▽「北彩都」に旭川シビックコア庁舎ー中核市にふさわしい拠点施設に集約
12	▽北海道の将来像は「スマート農業」一大区画化と新技術・データ連携で
13	▽「海産物は北海道ブランド」の代名詞ー豊かな海産物の供給を支える漁港
14	▽冬の暮らしと経済活動を支え続けて一ICT活用し自動化進む除雪事業
15	▽「56水害」を教訓に一命と財産を守る施設の整備が加速
16	▽十勝岳と有珠山一「火山との共生」と噴火への備え
17	▽酪農王国を支える国際バルク戦略港湾ー釧路港国際物流ターミナル
18	▽高品質な水産物供給を支える漁港の衛生管理対策ー厚岸漁港、羅臼漁港
19	▽技術者の誇りと夢をかけて一白鳥大橋秘話
20	▽豊かな自然を再びー釧路湿原自然再生事業

21	▽不可能を可能に一日勝峠災害復旧、1年余りで完了
22	▽引き裂かれた大地ー北海道胆振東部地震復旧の記録
第4章	未来へ一「世界の北海道」への飛躍
1	▽住民の命と暮らしを守る一流域治水で激甚化する水害を防ぐ
2	▽命を守り、経済を支える大動脈ー進む高規格幹線道路ネットワーク整備
3	▽旅と食を盛り上げて一道の駅&シーニックバイウェイ
4	▽アイヌ文化の復興・発展のためのナショナルセンター 民族共生象徴空間「ウポポイ」
5	▽被災地の日常を一日も早く取り戻せ!ーテック・フォース奮戦記
6	▽洋上風力発電の導入一カーボンニュートラルポートの形成
7	▽環境に優しいフェリー・RORO船ー運転手不足や災害時の物流に対応
8	▽現場の生産性革命実現を一i-Constructionが現場を一新
9	▽北海道の歴史と魅力を学ぶーNPO法人ほっかいどう学推進フォーラム
10	▽世界とともに歩む北海道の開発
11	▽「世界の北海道」実現へ―「食」と「観光」活性化に向け北海道開発局が舞台づくりとコーディネート役に

「北海道開発のあゆみ」エピソード 一例

国道36号「弾丸道路」完成秘話-道路史上の金字塔として今も高い評価

ページ内目次 エンジニアの熱く、強い意志 ▽ アスファルト舗装と機械施工を導入 ▽ なぜ「弾丸」?一緒説あります ▽



エンジニアの熱く、強い意志

北海道の道路建設史上、「金字塔」と呼ばれる事業が国道36号札幌一千歳間の道路、通称・弾丸道路の建設です。延長 34.5キロメートルという大工事を、昭和27年10月の着工からわずか1年余りで完成させました。今の技術でも相当困難な 工事ですが、なぜ70年前にこれができたのでしょうか。そこには最新技術の導入と、困難な工事をなんとしてもやり遂げ ようというエンジニア達の熱く、強い意志があったからです。

当時、工事の総指揮を執ったのは札幌開発建設部部長だった高橋敏五郎氏。「北海道舗装史」(昭和57年発行) の座談会 で、当時のいきさつを次のように話しています。

「昭和27年8月末、上司から夜中に『これから千歳までの工事に着手して、来年秋までに出来るだろうか』という電話が ありました。『ちょっと一晩考えさせてください』と答えました。1年というのは非常に厳しい。 でも考えてみれば、仕事 をやるのは業者です。われわれは、やりやすい設計を組んで工区割りをうまくやり、皆で協力すればできる、という結論に 達しました」と振り返っています。

アスファルト舗装と機械施工を導入

施工にあたったのは道内外の精鋭15社。総労働者数は約34万人に達し、ブルドーザやローラ、トラックなど約250台が 投入されました。大量の人員と機械が現場で休みなく働き続けました。

特筆すべきことは、近年では一般的になっているアスファルト舗装と機械施工を本格的に導入したことです。工期が限 られる中の選択でしたが、これらの導入により、施工は著しく効率的となり、昭和28年11月、特望の完成を迎えます。当時 の新聞は、「北海道土木史に金字塔」「わが国土木会の最高の技術を大量に投入して正味1カ年で完成」と最高の講辞を願っ ています。

弾丸道路で採用された技術、特にアスファルト舗装は、これまでコンクリート舗装一辺倒を転換させる画期的な役割を 果たしました。その後、北海道だけではなく、全国の高速道路建設にも活かされます。まさに「金字塔」であり、北海道発の 技術を全国に知らしめるプロジェクトでした。



なぜ「弾丸」?一諸説あります



弾丸道路という名称の由来、実は諸説あります。「米草の弾丸運搬に使われた」「弾丸のような突 貫工事だった」「弾丸のように早く走行できる」などが代表的です。今回、この事業を紹介するにあ たってもう一つ迫加を。「弾丸のように一途なエンジニアの熱寒によって完成したから」。開遷後、 交通量増大などに対応するため、バイバスなどの整備が進み、現在、当時の弾丸道路を彷彿させる のは北広島市の旧島松駅運所近辺だけです。でも、エンジニアの熱意は、今も変わることなく、各 地の道路整備事業に息づいています。

第3章 5 国道36号「弾丸道路」 完成秘話 一 道路史上の金字塔として今も高い評価



1年余りの突貫工事で無事完成の日を迎えた

エンジニアの熱く、強い意志

北海道の道路建設史上、「金字塔」と呼ばれる事業が国道36号札幌一千歳間の道路、通称・弾丸道路の建設です。延長34.5kmという大工事を、昭和27年10月の着工からわずか1年余りで完成させました。今の技術でも相当困難な工事ですが、なぜ70年前にこれができたのでしょうか。そこには最新技術の導入と、困難な工事をなんとしてもやり遂げようというエンジニア達の熱く、強い意志があったからです。

当時、工事の総指揮を執ったのは札幌開発建設部部長だった高橋敏五郎氏。「北海道舗装史」(昭和57年発行)の座談会で、当時のいきさつを次のように話しています。

「昭和27年8月末、上司から夜中に『これから千歳までの工事に着手して、来年秋までに出来るだろうか』という電話がありました。『ちょっと一晩考えさせてください』と答えました。1年というのは非常に厳しい。でも考えてみれば、仕事をやるのは業者です。われわれは、やりやすい設計を組んで工区割りをうまくやり、皆で協力すればできる、という結論に達しました」と振り返っています。

アスファルト舗装と機械施工を導入

施工にあたったのは道内外の精鋭15社。 総労働者数は約34万人に達し、ブルドー ザやローラ、トラックなど約250台が投 入されました。大量の人員と機械が現場で 休みなく働き続けました。

特筆すべきことは、近年では一般的になっているアスファルト舗装と機械施工を本格的に導入したことです。工期が限られる中の選択でしたが、これらの導入により、施工は著しく効率的となり、昭和28年11月、待望の完成を迎えます。当時の新聞は、「北海道土木史に金字塔」「わが国土木会の最高の技術を大量に投入して正味1ヵ年で完成」と最高の讃辞を贈っています。

弾丸道路で採用された技術、特にアスファルト舗装は、これまでコンクリート舗装一辺倒を転換させる画期的な役割を果たしました。その後、北海道だけではなく、全国の高速道路建設にも活かされます。まさに「金字塔」であり、北海道発の技術を全国に知らしめるプロジェクトでした。

なぜ「弾丸」?一諸説あります



弾丸道路という名称の由来、実は諸説あります。「米軍の弾丸運搬に使われた」「弾丸のような突費工事だった」「弾丸のように早く走行できる」などが代表的です。

今回、この事業を紹介するにあたってもう一つ追加を。「弾丸のように一途なエンジニアの熱意によって完成したから」。開通後、交通量増大などに対応するため、バイパスなどの整備が進み、現在、当時の弾丸道路を彷彿させるのは北広島市の旧島松駅逓所近辺だけです。でも、エンジニアの熱意は、今も変わることなく、各地の道路整備事業に息づいています。

あなたが好きな「北海道」を 動画で魅せてください,













~北海道開発局70年~

応募期間 2021.7/1 THU ◆ 2022.1/31 MON

作品テーマ▶「北海道の魅力」やそれを支える「インフラのちから」

○美しい自然や風景、歴史、文化、産業の営み、暮らしの一場面など、北海道の魅力や誇りが伝わる動画

◎ それらを支える道路、河川、港、空港、農地などのインフラの果たす役割や魅力が伝わる動画 ◎昔の北海道の暮らしぶりや地域づくりの苦労が伝わる過去の貴重な「なつかし映像」



全部門から 1名様

応募部門

①一般部門/

大学生・短大生・専門学校生含む

- ②学生部門/小学生・中学生・高校生
- ③なつかし映像 部門

一般部門 [優秀賞]現金5万円/2名様・[佳作]現金2万円/3名様

[優秀賞]QUOカード2万円/3名様 [佳 作]QUOカード1万円/3名様

現金2万円/全部門から6名様 審査員特別賞

なつかし映像部門 [優秀賞]現金3万円/1名様



審查員



森崎 博之氏 俳優・タレント

1971年、北海道生まれ。1996年、北海学園大学演劇研究 会出身の大泉・安田・戸次・音尾と共に演劇ユニット 「TEAM NACS」を結成。リーダーとして多くの作品の 脚本・演出を手がけている。2021年にはTEAM NACS 第17回公演「マスタービース ~傑作を君に~」を上演。 また、農業や食育活動にも取り組み、ごはんソムリエを 取得し、食育の大切さ、北海道の素晴らしさを講演会な どでも発信している。



伊藤 隆介氏 北海道教育大学教授

1988年、東京造形大学造形学部デザイン学科卒業。1992 年、シカゴ美術館附属大学大学院研究科修士課程修了。実 験映像作家・美術作家として、ミニチュアのフィギュアや ライブビデオ、モーターや視覚装置を用い、革新的で空想 的なメディア風景を創造する映像インスタレーションで 知られる。また、ビデオの即時性、映像特有の「サイズの 喪失感」などをテーマとしたインスタレーションも多く 制作。北海道文化奨励賞、札幌文化奨励賞を受賞。



そら氏 絵本作家

北海道を拠点として活動する、絵本作家、イラストレー ター、フェルト作家。主な代表作に、JR北海道ICカード 乗車券「Kitaca(キタカ)」のキャラクター「エゾモモン ガ』、北海道観光PRキャラクター『キュンちゃん』、ウポ ポイPRキャラクター「トゥレッポん」などがある。主な 著書に、「しろくまくんのおいしいものだ~いすき」(主 婦の友社)、「TO YOU ~大切な君へ~ | (MG BOOKS)、 「赤い糸」(パルプ出版)、ほか多数。



梅岡 宏氏 NHK札幌拠点放送局長

1962年、兵庫県生まれ。NHKに入局後、報道番組担当の ディレクターとして「NHKスペシャル」や「クローズ アップ現代」を多数制作。プロデューサーとしてはNHK スペシャルの大型シリーズ「永田町 権力の興亡」「巨大 地震メガクエイク」などを企画・開発。大型企画開発セ ンターの責任者として700本あまりのNHKスペシャル を放送した。2020年5月にNHK札幌拠点放送局長に就 任し、地域放送の充実に取り組んでいる。

撮っても N N ta! 一 海道 動画 O

応募期間 2021.7/1 THU ⊙ 2022.1/31 MON

四季折々の雄大な自然や動物たち。見渡す限りの農地と豊かな実りの彩り。北の 大地に生きる人々の日々の暮らしや営み。そして、それらを支える道路、ダム、港 などのインフラ。そんな、「北海道の魅力」や「インフラのちから」を伝える動画を 募集します。みなさんの動画を通じて、たくさんの人に北海道の素晴らしさを再 発見してもらい、未来の北海道を考えるきっかけとしていただきたいと思って います。特別なテクニックや凝った演出がなくても構いません。あなたが感じる 魅力の詰まった北海道の動画をぜひ、ご応募ください。

スマホによる制作や、写真を使用したスライドショーなども大歓迎! 実写映像·CG·アニメーション等の制作手法や、 ドラマ·CM·ドキュメント·チャレンジ映像·思い出映像等々、企画·表現手法はいずれも自由です。

応

募

方

法

一般部門·学生部門

「撮ってもいいね! 北海道 動画コンテスト」 WEBサイト内の応募フォームから必要事項を入力の上、 作品データをアップロードしてください。

●メディアでの応募はできません。

なつかし映像部門

「撮ってもいいね! 北海道 動画コンテスト」 WEBサイト内の応募フォームから必要事項を入力の上、 作品を 郵送 にて応募してください。

- ●応募フォームからエントリー後、事務局宛に郵送にて応募。
- 応募時のニックネームとタイトルを書面に記入し同封。
- ●返却対象のメディアでの応募は、メディアの返却先の住所・氏名を書面に記入いただき同封。

○作品時間 / 180秒以内 ○データサイズ / 300MB以内 ○ファイル形式 / mp4, mov, wmvのいずれか ○フレーム ○解像度 / 〈1,080p フルHD(1,920px × 1,080px))または 〈720p HD(1,280px × 720px)〉を推奨

応募作品 の規格

①8mフィルム・VHSテープで応募 ※応募メディアは返却します
 ②DVDまたはBlue-rayDiscで応募 ※応募メディアは返却しません
 ※mp4、mov、wmvのいずれかのデータ形式にて
 ※解像度(1,080p フルHD(1,920px × 1,080px)をまたは
 〈720p HD(1,280px × 720px)〉を推奨

ご応募・詳細はこちらの特設WEBサイトから ▶

ā 撮ってもいいね!北海道

https://www.tottemo-hokkaido.jp



動画を撮影する際は、感染症対策に十分配慮願います。

応募資格

- ●性別、国籍、プロ/アマ、個人/グループ不問。小学生以上の国内在住者であればどなたでも応募可能です。 ●小学生以下は保護者の方が代表者となり、応募してください。
- ●「学生部門」対象の学生は「一般部門」には応募できません。

注意事項

必ず下記「注意事項 | をよくお読みいただき、同意の上、応募してください。

- ●作品の制作・応募に係る一切の費用は、応募者の負担となります。
- ●過去に撮影・編集された動画の応募も可能です。ただし、既発表の場合は、他のコンテスト等で入賞したものや版権・著作権等の条件のあるものを除きます。
- ●応募作品数の制限はありません。
- ●撮影が禁じられている場所での撮影は行わないでください。
- ●応募作品内に個人を特定できる人物が映っている場合には、必ず本人の承諾を得るか、または、個人を特定できないようにしてください。
- ●応募動画に使用する映像・音楽・音声・素材等は、第三者の著作権等の知的財産権を侵害しないものを使用してください。
- ●以下の内容に該当し、または該当する恐れがあると判断された作品については、主催者の判断により、応募者に通知することなく、審査対象から除外します。
 - ・公序良俗に反する内容が含まれるもの
 - ・第三者を誹謗中傷するもの、または不利益を与える可能性の内容が含まれるもの。
 - ・第三者の名誉、プライバシー、または信用を傷つける可能性のあるもの。
 - ・第三者の著作権、商標権、肖像権その他知的所有権を侵害するもの。
 - ・企業や商品等の宣伝活動、政治活動や宗教活動に該当する内容が含まれるもの。
 - ・法令等に違反するもの、または犯罪行為に結びつくもの。
 - ・本コンテストの趣旨に合わない、または不適切な内容が含まれていると主催者・事務局が判断したもの。
- ●応募作品について、万一、第三者からの権利侵害・損害賠償請求などの訴訟・異議申立て等があった場合には、主催者は一切の責任を負いません。応募者がその責任により、全て 処理解決してください。
- ●本コンテストの受賞作品発表までの間、応募作品の本コンテスト以外への出品はご遠慮ください。
- ●受賞作品の発表・表彰は2022年3月頃を予定しております。受賞者の方にのみ、運営事務局からご連絡します。審査状況や選考結果に関するお問い合わせには応じられませんので、 ご了承ください。

作品の取扱いについて

作品の著作権は応募者(グループ)に帰属しますが、事前に応募者の許諾を得ることなく、本コンテスト実施主体及び関係機関が行う北海道PRを目的とした取組、インフラの意義や 建設業への理解促進を目的とする取組等で、応募作品を無償で使用したり再編集する場合があることについてご了承いただけることが条件となります。 ※使用の際は応募者名も合わせて表示される場合があります。

想定される 使用例 ▶

○実施主体および関係機関のWEBサイト、SNSでの公開、実施主体及び関係機関が主催または後援するイベント等での上映、ポスターやチラシ等の印刷物での活用、その他の広報活動 ○道内の学校教育、市民講座、生涯学習等での活用

なお、入選作品は、国土交通省北海道開発局のWEBサイトで公開します。この時、応募時にご自身が入力された応募者名、作品に込めた想い、地域名についても併せて表示します。 ただし、他者の著作権を侵害している場合など、応募要件を満たさない作品であることが判明した場合は、公開後であっても公開・受賞を取り消し、副賞の返還を求めるものと します。さらに、実施主体及び関係機関に損害が生じた場合、当該応募者に対し、その損害の賠償を請求できるものとします。

お問い合わせ 阶 「撮ってもいいね! 北海道 動画コンテスト」事務局 🛛 🔀 info@tottemo-hokkaido.jp

受賞作品は2022年3月頃に特設WEBサイトにて発表します。